

あふろ~ち

<http://u.40.seesa.net/>



第70号

平成22年10月1日

発行責任者

綾瀬市商工会青年部

長 笠間 功治

《《情報委員会》》

委員長 増尾 玄太郎

第35回 綾瀬市商工会青年部花火大会開催

平成22年8月21日(土)、市内最大のイベント、いきいき祭りの開催に合わせ、綾瀬市商工会青年部花火大会が開催されました。



連日続く猛暑、当日も例外無く、高い気温を記録しました。いきいき祭りの開始前、早朝から準備に取り掛かる青年部員達は、強い日差しに体力を奪われつつも、模擬店や祭りの会場運営の手伝いをこなしています。

時刻は16時30分。お祭りは『神輿』、『パレード』と佳境に入していく中、青年部員たちの本当の出番はこれからです。

進入禁止区域、花火の打上げ場所にあたる畑の完全封鎖、県道通行止め等が始まり、警備本部に集合した部員たちの間に緊張が走ります。警備の大きな項目としては、会場周辺、県道周辺、打上げ場所周辺の警備などが挙げられますが、どれが欠けても花火を打上げる事は出来ません。

もちろん、花火の打上げ場所である畑内の安全確保は大前提ですが、会場周辺には、消防署、病院など緊急車両の出入りする施設があります。県道に交通規制をかけるとは言え、これらのライフラインを断つ事は許されません。2年前から県道となった会場を二分する道路が、部員たちの警備の前に、大きく立ちはだかります。

しかし、蓄積されたノウハウを生かした、部員たちの警備の甲斐もあり、トラブルも無く、定刻となる19時30分。会場で響くカウントダウンを皮切りに、部員たちの一一番長い一日のラストを締め括る、綾瀬市商工会青年部花火大会が幕を上げました。

視界は良好、上空に雲も無く、日中は砂埃をあげて煩わしくも感じていた風でさえも、直前に打上げられた花火の煙を取り除いてくれるため、打上げられた花火は、

字通り何物にも遮られること無く、観客からの歓声を欲しい僕にしました。

毎年、花火大会に関わっている部員や、関係者たちからも、「今年の花火は本当に良かった」と言わしめるほどの、素晴らしい花火の数々でした。

事前準備、時には休日を返上してまで準備している部員たちにとって、苦労が報われる瞬間です。30分間、いつもならば、とても短く感じられる時間ですが、この30分は部員たちにとって、1年の集大成と言っても過言ではありません。

大玉、尺玉、と美しく打上げられ、綾瀬の花火大会の目玉とも言える尺五寸玉が、高く空に昇り、大きく花開きます。

ラストを飾るのは、二箇所から同時に打上げられるスターマイン。最後まで見所が続きます。

鳴り止まない轟音と歓声、最後の花火が上がり、花火を打上げる轟音が止まります。今年の綾瀬市商工会青年部花火大会はこうして幕を下ろしました。

花火を打上げてホッとしているのもつかの間、規制されていた県道の交通規制の解除が行われます。「自分達で開催した花火大会、最後まで事故を起こす訳には行かない」そんな想いで部員たちは最後の警備を行います。

そして、県道の交通規制は解除、警備本部へ戻って来た部員たちを待つのは、当日の後片付けです。荷物を整理し、商工会館まで運び込みます。反省会では、暑く長い一日を乗り切った仲間達を互いに労い合いつつも、来年に向けて、反省点を発言し合います。こうして挙げられた反省は、必ず翌年の花火大会に活かされています。

当日最後に撮影される、青年部員たちの集合写真が、年々明るく、達成感に満ちた表情になっていくように感じられるのは、目の錯覚ではありません。これが私たち青年部員の成長の証なのです。



青年部部長挨拶

笠間功治

第35回綾瀬市商工会青年部花火大会に、多くの市民の皆様にご来場頂きまして、誠に有難うございました。

今年の花火大会は天候にも恵まれ、とても素晴らしい花火だったとのお声を、多くの皆様より頂きました。このような綺麗な花火を打ち上げることができたのも、厳しい経済状況の中、例年と変わらず、多くの商工業者や市民の皆様より貴重な協賛金を頂くことができたからです。この場をお借りしまして深く感謝申し上げます。また、大会翌日の打ち上げ場のカス清掃には30人を超える多くのボランティアの皆様にご協力頂きました。

この花火大会にご協力頂きました全ての皆様に深く感謝申し上げます。

一方、近隣にお住まいの方や、店舗の皆様には交通渋滞、迷惑駐車などで、多大なるご迷惑をおかけしました。誠に申し訳ございませんでした。今年の反省点を来年の花火大会運営にしっかりと反映したいと考えております。

私たち綾瀬市商工会青年部は、この伝統ある花火大会を通じて、私たちの故郷である綾瀬市を更に元気にすると同時に、この故郷を今まで以上に、多くの人が好きになって頂けるように、来年以降も一致団結して頑張る所存でございます！

今後も皆様のご協力の程、宜しくお願い致します。

花火大会実行委員長挨拶

川崎建司

商工会員の皆様並びにご協賛いただいた皆様の温かいご支援・ご協力のもと、本年度も例年以上に盛大な花火大会を開催することが出来ましたことを、ここにご報告すると共に、改めて厚く御礼申し上げます。

昨年のリーマンショック以降、日本国内に蔓延している悪い経済状況の中、資金が集まらないことから各地で花火大会が中止になっている報道を聞き、部員一同不安に思って取り組んでまいりました。しかし、皆様からの熱い期待を頂いた結果、こうして無事に花火大会を終了することが出来たことに、綾瀬市の力強さをひしひしと感じる次第です。

本年度の花火大会の運営にあたって、常に指針としていたことは「目的意識及び効果」です。花火大会開催によって得られた来場者数8万人の集客力を、いかに綾瀬の産業発展に生かせるかがテーマです。今年は初めての試みとして、商業の皆様にご協力を頂き、文化会館内にて産業フェア的なブースを設置して頂きました。

今後も、花火大会運営にあたって、我々の活動によつていかに市民の皆様に喜んで頂き、そして商工業の発展に寄与できるかを真剣に考えて取り組んでまいります。

今後とも、綾瀬市商工会青年部花火大会を温かく見守って頂き、ご支援・ご協力の程、宜しくお願ひ致します。

花火大会ご協賛のお礼とお詫び

本年の花火大会も市内外たくさんのご協賛を頂くことができました。誠に有難うございました。

また、ルックあやせに未掲載、もしくは誤掲載されたご協賛者の方について、この場をお借りし、訂正させて頂くと共に、深くお詫び申し上げます。

ルックあやせ未掲載分（順不同 敬称略）

協賛金30万円以上

*株 日 南

協賛金20万円以上

*東成金属(株)

協賛金10万円以上

*秀花園湯の花膳

*野原技研(株)

*濱松家

*ビューティサロンフレンド

協賛金5千円以上

*日蓮宗實乗結社 諫訪内友孜

*福祉タクシー 日生研

個人5千円未満

*西村♥愛美

*沼田☆優樹

*沼田☆寿樹

ルックあやせ誤掲載分（敬称略）

個人5千円未満

*松尾優耶 ⇒ *松尾優那

花火大会協賛募金ありがとうございました

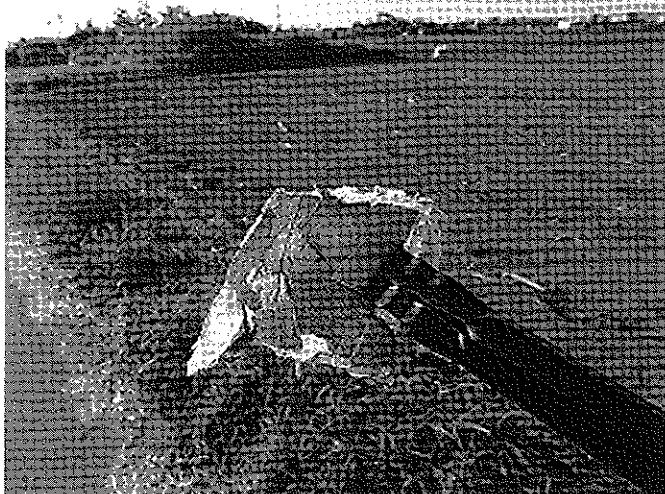
市内のご協力店舗様に設置させて頂いた「花火打上！模擬玉型募金箱」の集計結果をご報告させて頂きます。

募金総額 ￥244,301

また、この場をお借りし、募金箱設置にご協力頂いた店舗様に深く御礼申し上げます。

花火大会清掃ボランティアのお礼

8月22日(日)、前日に開催された「第35回綾瀬市商工会青年部花火大会」の清掃ボランティアを事前に募集させて頂いたところ、30人を超える、市民、地元企業の方々から、ご理解、ご賛同の声を頂き、花火のカス拾いを、お手伝い頂く事となりました。

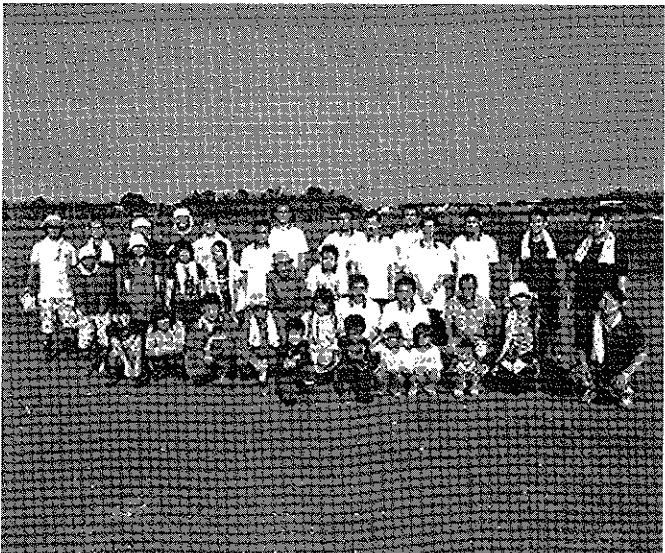


上の写真が打ち上げ花火の破片です

この清掃作業は、毎年、地権者の皆様にご迷惑をかけている、打上場所の畑内に散らばった花火の破片（カス）を回収するのが目的です。

ボランティアの皆様方には、早朝から、気温の高い中のカス拾いにご協力頂く事となりました。

皆様のおかげで、たくさんのカスを回収することができました。



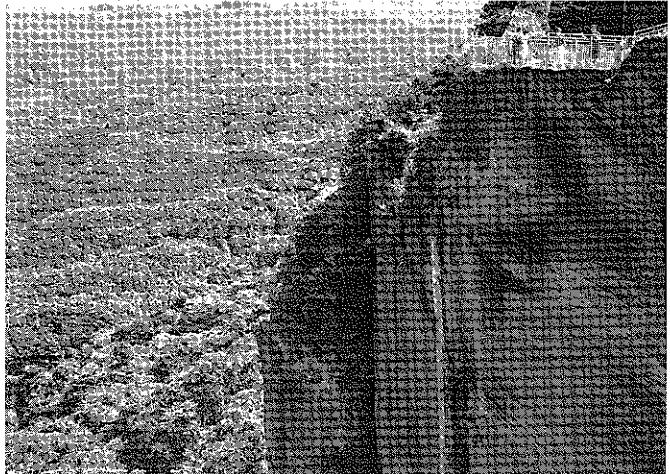
今回のカス拾いのボランティアを通じて、部員一同、最後まで市民、並びに地元企業の皆様に支えて頂いて成立つ花火大会なのだと、改めて実感しました。

最後に、カス拾いのボランティア活動にご協力頂きました、全ての皆様に御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

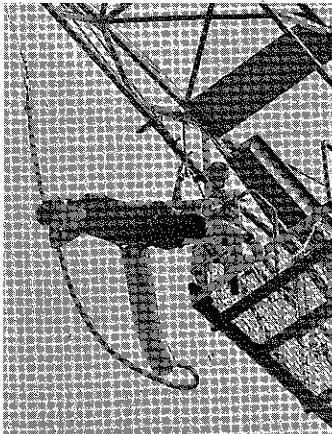
平成22年度 家族親睦会

平成22年9月5日（日）、綾瀬市商工会青年部「家族親睦会」が開催されました。

今年は、千葉県の「鋸山」と「マザー牧場」に行ってきました。



朝、商工会館に集合し、観光バスで最初の目的地である鋸山を目指し出発です。途中、アクアラインの海ほたるで休憩し、鋸山に到着です。ロープウェーに乗って山頂に行き、素晴らしい雄大な景色を堪能しました。



そして、マザー牧場では、美味しいジンギスカンに舌鼓を打ち、動物たちとふれ合い、園内のアトラクションで大いに楽しみました。

中でも、バンジージャンプのアトラクションでは、多くの青年部員、ご家族の皆さんのが挑戦し、即席のバンジージャンプ大会が開催されました。（写真は笠間部長の勇姿です）

青年部員は普段、負担を掛けているご家族に少しでも恩返しができたのではないかでしょうか。

今回の旅を企画してくれた矢部総務委員長をはじめ、総務委員会の皆さん、楽しい旅をありがとうございました。



主張大会県央ブロック予選会

6月28日(月)、綾瀬市文化会館小ホールにおいて、「主張大会県央ブロック大会」が開催されました。

今年の綾瀬市商工会青年部の代表は矢部貴洋君です。矢部君は、本業である小売店の仕事を行う中で、青年部活動に割り当てる時間にどのように折合をつけるのかという視点で、自身の6年間の経験を織り交ぜ、堂々と主張を行いました。

そして、矢部くんは見事、準優勝を果たし、第24回県青連主張大会(県大会)に駒を進めました。

第24回県青連主張大会・研修会

7月15日(木)、メルパルクYOKOHAMAにおいて、「第24回県青連主張大会・研修会」が開催されました。



主張大会県央ブロック大会から駒を進めた矢部君の主張は、総務委員長として縁の下の力持ちの役を、やり甲斐をもってこなす事により、青年部活動の本当の意味を見い出し、それが私生活にもフィードバックされるようになったという素晴らしい内容でした。

残念ながら入賞とはなりませんでしたが、綾瀬市商工会青年部の名に恥じない立派な主張を行いました。

矢部君、お疲れ様でした！

クリーンアップ全国大会

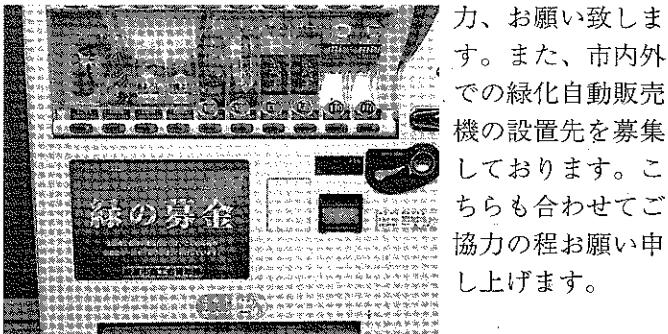
8月26日(木)「クリーンアップ全国大会」が実施されました。

この事業は、全国の青年部員が同じ日、同じ時間に各商工会青年部の活動エリア内で清掃活動を実施するというもので、地域への謝恩、組織力の再確認を目的とした事業です。

青年部員は当日18時に商工会館を出発し、1時間ほど綾瀬市のメイン通りの清掃活動を行いました。

神奈川県下の緑化への取り組み

綾瀬市商工会青年部では、地球温暖化を防ぐべく、全青連を通じ、自動販売機の売上金の一部を緑の募金に寄付する取り組みを行っています。まだまだ台数は少ないですが、緑の募金のパネルが目印になっています。ご協



力、お願い致します。また、市内外での緑化自動販売機の設置先を募集しております。こちらも合わせてご協力の程お願い申し上げます。

赤ちゃんが生まれましたよ～

お名前：翔星（かける）

生年月日：2010年8月29日

事業所：(有)ディリー笠間

パパ：笠間 健一

【パパからの一言】

「3人の姉兄に囲まれ、いつも賑やかな中で過ごしています。ちょっとしたことには動じません。」

10月～12月 活動予定

10月21日(木)

研修事業

「不景気だからこそ立ち上がり」

10月24日(日)

あやせ商工フェア

11月5日(金)

レセプション事業

11月25日(木)

商工会青年部全国大会

12月4日(土)～1月9日(日)

2010綾瀬イルミネーション

(点灯式：12月4日)

編集後記

新体制になり、2号目のあぶろ～ち発行となります。本紙だけではお伝えしきれない青年部の活動を、リアルタイムでブログにて随時公開しています。是非、綾瀬市商工会青年部ブログも合わせてご覧下さい。

■青年部ブログ(ホームページ)の見方

パソコンなら<http://u-40.seesaa.net/>もしくは、検索エンジンで「綾瀬市商工会青年部ブログ」と入れればOK。携帯からは同じくアドレスを入力するか、「あぶろ～ち」表題のQRコードを読み込んでアクセスして下さい。